

小祿南小学校区まちづくり協議会準備会設立趣意書

那覇市は『協働によるまちづくり』を提唱し、小学校区を基本的な範囲とした『校区まちづくり協議会』の設立をすすめております。

小祿南小学校区は、市の平均より高齢化率は低く比較的若い世代が多い地域となっております。しかしながら、少子高齢化は進行しております。また、高度情報化社会の進展による個人の価値観の多様化により地域のつながりの希薄化など地域の課題が浮き彫りになってきました。

小祿南小学校区においても、小学校のPTA活動や地域活動の参加者減少、子どもの居場所づくり、地域の防犯・防災の取り組みなどの様々な課題を抱えています。高齢者に関しては、介護を要する方の増加、認知症に関する理解や支援、一人暮らし高齢者をふくめ地域の見守りの必要性などの課題があります。

地域には学校等の教育機関、福祉関係団体や企業など、多くの団体や組織がございます。地域の課題について、地域住民や各関係機関ができるところから協力し合って解決、改善を図っていくことを趣旨として、今回、『小祿南小学校区まちづくり協議会』の設立を目指しております。つきましては、小祿南小学校区まちづくり協議会準備会を設立したく、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【協議会の目的】

- (1) 子どもも高齢者も障がい者も地域住民が安心して住めるまちづくり
 - ・犯罪や交通事故などから守り、安全安心して暮せるまち
 - ・子どもや高齢者、障がい者の居場所づくり
- (2) 地域住民にとって、やさしいまちづくり
 - ・子どもたちを温かく見守り、励まし、挨拶で結びつきのあるまち
 - ・自治会や地域社会、隣近所での見守りによる声かけ合うやさしいまち
 - ・生活の様々な課題について、解決や改善に向け、地域が連携、協力し合うまち
- (3) 豊かな子ども時代を過ごすことのできるまちづくり
 - ・地域の行事、子ども会活動など、子ども達が年齢や世代を超えて幅広く交流しふれあうことを通じて、豊かな子ども時代を過ごすことのできるまち
- (4) 誰もが主人公として活躍できるまちづくり
 - ・ひとりひとりが、地域活動や家庭の役割、部活動、サークル活動、ボランティア活動などにより、誰もが大切な人として活躍し認められるまち

平成 29 年 7 月 13 日

小祿南小学校区まちづくり協議会 準備会設立発起人

山根春代、上原仙子、大浅田均、大井つかさ、幸喜小百合、波平剛、新本当彦